



影中図書室だより 令和5年11月号

急に寒くなってきました。気温の変化に体がついていけず、体調を崩し気味な人もいるかもしれません。

そんなときは、休み時間に、図書室で落ち着いた時間を過ごすのはどうでしょう。図書室にほとんど行ったことがない、まだ影中図書室で本を借りたことがない、という人も大歓迎です。ぜひ利用してください。

図書室利用状況

	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月
貸し出し冊数	146冊	118冊	215冊	108冊	75冊	91冊
利用者数	153人	261人	391人	103人	333人	378人

新しい本を紹介します

今回は、**9類（文学）**の中学生向きの本です



「吟遊詩人ビードルの物語」 J. K. ローリング

「ハリーポッターと死の秘宝」の物語の中に出てくる本です。
作中では、「ビードルの物語」という題名です。
魔法族の家庭では、人気の本だそうです。

「十代のためのベスト・ショート・ミステリー」 恩田陸、宮部みゆき 他

人気作家の作品から、短編のミステリー小説を厳選した本です。
一作品40～100ページ程度なので、読みやすいです。
全4巻です。

「タブレット・チルドレン」 村上しいこ

学校で、生徒二人がペアになり、タブレットの中でAI（人工知能）の子どもを育てることになる、というお話です。

もし自分が体験することになったら・・・どうですか？

「サブスクの子と呼ばれて」 山田悠介

成人のサブスク（サブスクリプション：一定期間、一定額で商品やサービスを利用できる）が合法化された世の中で、違法な児童サブスクで生計を立てる、子どもたちのお話です。考えさせられます。

「その本は」 又吉直樹 ヨシタケシンスケ

又吉さんとヨシタケさんが、交互に本を紹介しています。

ヨシタケさんの絵がたくさんあり、文字の大きさや配置もさまざまで、楽しく読めます。

「恋とそれとあと全部」 住野よる

高校生の男女が、親戚の家で過ごすひと夏の物語ですが、ただの恋物語ではありません。

住野よるさんの、最新単行本です。

「5分後に世界が変わる」

スターツ出版文庫編集部

すきま時間を利用して読める、短編集です。全16話が収録されています。

恋愛の話がメインですが、どんでんがえしもあります。

☆図書室前に展示中です。ぜひ、借りて読んでください☆